

課題名：宮城県内において施行された同種造血幹細胞移植の治療成績に関する
後方視的研究

①試料・情報の利用目的

宮城県内において、これまでに同種造血幹細胞移植が施行された症例の患者背景、治療成績を把握し今後の治療成績改善に役立てることを目的としています。

②試料・情報の利用方法

当院から移植登録一元管理プログラム（TRUMP）に登録されたデータを一般社団法人日本造血細胞移植データセンターから取得します。TRUMPに登録されていない情報についてはCase Report Formで収集します。得られたデータを元に解析を行います。研究実施機関は2020年8月までです。

③提供する方法

収集する情報は、個人情報が出られないよう匿名化され、暗号化されたインターネット通信により日本造血細胞移植学会造血細胞移植登録一元管理プログラムに送付、保存されます。この情報から必要な部分のみが、パスワード保護され匿名化された情報として研究施設に送付されます。情報管理は個人情報の取り扱いに準じて行われています。

④利用・提供する情報

診断病名、診断日、同種造血幹細胞移植に関するデータなど。

⑤利用する者の範囲

研究代表者：

国立病院機構仙台医療センター血液内科
勝岡優奈

⑥情報管理について責任を有する者の氏名、名称

国立病院機構仙台医療センター血液内科
勝岡優奈

⑦研究対象者又は代理人の求めに応じて、研究対象者が識別される情報の利用又は他研究機関への提供を停止すること

本研究不参加や参加取りやめを希望される方は担当医に直接申し出てください。本研究代表者へ連絡され情報はすべて削除されます。その場合も患者さんに不利益が生じることはありません。申し出をいただいた時点で、既に学会や論文として発表されている場合は取り消しができないこともあります。

⑧情報の利用・提供の停止を受け付ける方法

臨床情報を研究に利用されたくない場合は担当医または下記の研究責任者に申し出てください。

研究責任者：勝岡 優奈

国立病院機構仙台医療センター血液内科

仙台市宮城野区宮城野 2-11-12

TEL : 022-293-1111

FAX : 022-291-8114